

## 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画

2022 年度入学生用の学則別表に定める教育課程は別添 1 のとおり。別表 1 は卒業単位、別表 2 は幼稚園教諭 2 種免許状取得のための必要単位、別表 3 は保育士資格取得のための必要単位を表している。なお、2022 年度における開講スケジュールは以下のとおりである。

### 2022 年度 授業科目開講スケジュール

#### 1 年通年

キャリア教育、保育の環境（音楽表現）、器楽（基礎）、子どもの食と栄養、保育実習指導 I

#### 1 年前期

心理学、ソルフェージュ、障害者スポーツ、海外幼児教育短期留学、体育講義、体育実技、情報機器操作入門、基礎造形、保育の環境（言語表現）、社会福祉、社会的養護 I、教育課程と教育方法、保育・教職論、乳児保育 I、障害児保育 I、幼児理解、発達の心理学、子どもの保健

#### 1 年後期

法学（日本国憲法）、公務員試験対策講座、英語コミュニケーション I、保育の環境（造形表現）、保育の環境（身体表現）、教育原理、幼児と健康、幼児と言葉、幼児と表現、人間関係指導法、保育教材演習（エプロンシアター）、乳児保育 II、子どもの健康と安全、障害児保育 II、子ども家庭支援の心理学、子どもの健康と運動

#### 1 年後期～2 年前期

保育実習 I（保育所）、保育実習 I（施設）

#### 1 年後期～2 年後期

教育実習

#### 2 年通年

声楽、器楽（応用）、ゼミナール

#### 2 年前期

海外幼児教育短期留学、英語コミュニケーション II、保育原理、子ども家庭福祉、特別支援の理解と方法、保育の計画と評価、幼児と環境、健康指導法、言葉指導法、表現活動指導法（リズム）、器楽合奏、表現活動指導法（創作活動） I、保育教材演習（紙芝居・絵本）、子どもの理解と援助、保育実習 II、保育実習指導 II、保育実習 III、保育実習指導 III

## 2年後期

情報機器操作応用、幼児体育、子ども家庭支援論、保育内容総論、環境指導法、表現活動指導法（創作活動）Ⅱ、社会的養護Ⅱ、子育て支援、教育相談論、保育教育実践演習

## ■専攻科

2022年度入学生用の学則別表に定める教育課程は別表4のとおり。修業年限は1年とし、修了時に介護福祉士国家試験受験資格を得るための必要単位を表している。

## 2022年度 授業科目

### 通年

家政の生活支援、介護過程の応用、介護総合演習、こころとからだのしくみⅡ、介護特別講座

### 前期

社会の理解、介護の基本Ⅰ、介護の基本Ⅱ、介護の基本Ⅲ、コミュニケーション技術Ⅰ、生活支援技術Ⅰ、生活支援技術Ⅱ、生活支援技術Ⅲ、生活支援技術Ⅳ、福祉住環境と生活支援、介護過程の基礎、介護実習Ⅰ、発達と老化の理解、認知症概論、こころとからだのしくみⅠ、医療的ケアⅠ

### 後期

介護の基本Ⅳ、介護の基本Ⅴ、介護の基本Ⅵ、コミュニケーション技術Ⅱ、生活支援技術Ⅴ、生活支援技術Ⅵ、介護過程の事例研究、介護実習Ⅱ、認知症ケア論、障害の理解、医療的ケアⅡ

# 別添1

別表1 卒業単位

科目区分	授業科目の名称	単位	卒業必要単位		備考	
			必修	選択		
教養教育科目	教養科目	キャリア教育	2	2		必修科目6単位及び 選択科目2単位以上を 修得すること。
		法学(日本国憲法)	2		2	
		心理学	2		2	
		公務員試験対策講座	1		1	
		ソルフェージュ	1		1	
		障害者スポーツ	1		1	
		海外幼児教育短期留学	1		1	
	体育	体育講義	1	1		
		体育実技	1	1		
	語学	英語コミュニケーションⅠ	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ	1	1		
	情報	情報機器操作入門	1		1	
		情報機器操作応用	1		1	
	(小計13科目)	16	6	10		
専門教育科目	基礎技能科目	保育の環境(音楽表現)	1	1		必修科目29単位及び 選択科目29単位以上 を取得すること。 但し、選択科目の中か ら「教育実習」の5単 位又は「保育実習Ⅰ (保育所)及び「保育 実習Ⅰ(施設)」及び 「保育実習指導Ⅰ」及 び「保育実習Ⅱ」並び に「保育実習指導Ⅱ」 又は「保育実習Ⅲ」並 びに「保育実習指導 Ⅲ」)の9単位を修得す ること。
		器楽(基礎)	1	1		
		声楽	1		1	
		器楽(応用)	1		1	
		保育の環境(造形表現)	1	1		
		基礎造形	1	1		
		保育の環境(身体表現)	1	1		
		幼児体育	1	1		
		保育の環境(言語表現)	1	1		
	(小計9科目)	9	7	2		
	基礎理論科目	教育原理	2	2		
		保育原理	2	2		
		子ども家庭福祉	2		2	
		社会福祉	2		2	
		子ども家庭支援論	2		2	
		社会的養護Ⅰ	2		2	
		保育・教職論	2		2	
		特別支援の理解と方法	1	1		
	(小計8科目)	15	5	10		
	保育の内容・方法	保育の計画と評価	2		2	
		保育内容総論	1	1		
		幼児と健康	1	1		
		幼児と環境	1	1		
幼児と言葉		1	1			
幼児と表現		1	1			
健康指導法		1	1			
人間関係指導法		1	1			
環境指導法		1	1			
言葉指導法	1	1				
表現活動指導法(リミック)	1	1				

専門教育科目	保育の内容・方法	器楽合奏	1		1	
		表現活動指導法(創作活動)Ⅰ	1		1	
		表現活動指導法(創作活動)Ⅱ	1		1	
		保育教材演習(エプロンシアター)	1		1	
		保育教材演習(紙芝居・絵本)	1		1	
		教育課程と教育方法	1	1		
		社会的養護Ⅱ	1		1	
		子育て支援	1		1	
		乳児保育Ⅰ	2		2	
		乳児保育Ⅱ	1		1	
		子どもの健康と安全	1		1	
		障害児保育Ⅰ	1		1	
		障害児保育Ⅱ	1		1	
		幼児理解	2	2		
		(小計25科目)	28	13	15	
	保育の対象・理解	発達心理学	2	2		
		子ども家庭支援の心理学	2		2	
		子どもの理解と援助	1		1	
		教育相談論	2		2	
		子どもの保健	2		2	
		子どもの健康と運動	1		1	
		子どもの食と栄養	2		2	
	(小計7科目)	12	2	10		
	実践保育教育	保育教育実践演習	2	2		
		(小計1科目)	2	2		
	教育・保育実習	教育実習	5		5	
		保育実習Ⅰ(保育所)	2		2	
		保育実習Ⅰ(施設)	2		2	
		保育実習指導Ⅰ	2		2	
保育実習Ⅱ		2		2		
保育実習指導Ⅱ		1		1		
保育実習Ⅲ		2		2		
保育実習指導Ⅲ		1		1		
(小計8科目)	17		17			
ゼミナール	ゼミナール	2		2		
	(小計1科目)	2		2		
	計		35	66	必修科目35単位以上、選択科目31単位以上を修得すること。	
	卒業必要単位		66			

別表2 教職課程 幼稚園教諭2種免許状

免許法施行規則に定める 科目区分等		授業科目の名称	単位	幼稚園教諭2種 取得単位		備考
				必修	選択	
領域及び保育 内容の指導法に 関する科目	領域に関する専門的事項	幼児と健康	1	1		
		幼児と環境	1	1		
		幼児と言葉	1	1		
		幼児と表現	1	1		
	保育内容の指導法(情報機器及び教材の 活用を含む。)	健康指導法	1	1		
		人間関係指導法	1	1		
		環境指導法	1	1		
		言葉指導法	1	1		
		表現活動指導法(リズム)	1	1		
		表現活動指導法(創作活動)Ⅰ	1	1		
		表現活動指導法(創作活動)Ⅱ	1	1		
		保育内容総論	1	1		
(小計12科目)		12	12			
教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	保育・教職論	2	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事 項(学校と地域との連携及び学校安全への対 応を含む。)	(教育原理)				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習 の過程	発達の心理学	2	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解	特別支援の理解と方法	1	1		
	(小計4科目)		7	7		
道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュ ラム・マネジメントを含む。)	教育課程と教育方法	1	1		
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の 活用を含む。)	幼児理解	2	2		
	教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法	教育相談論	2	2		
(小計3科目)		5	5			
教育実践に関す る科目	教育実習	教育実習	5	5		
	教職実践演習	保育教育実践演習	2	2		
	(小計2科目)		7	7		
大学が独自に設定する科目		保育原理	2	2		
		(小計1科目)	2	2		
教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める教科		法学(日本国憲法)	2	2		
		体育講義	1	1		
		体育実技	1	1		
		英語コミュニケーションⅠ	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ	1	1		
		情報機器操作入門	1	1		
		情報機器操作応用	1	1		
		(小計7科目)		8	8	
その他の科目	保育の環境(音楽表現)	1	1			
	器楽(基礎)	1	1			
	声楽	1	1	1	どちらか1単位を修得 すること。	
	器楽(応用)	1	1			
	保育の環境(造形表現)	1	1			
	基礎造形	1	1			
	保育の環境(身体表現)	1	1			
	幼児体育	1	1			
	保育の環境(言語表現)	1	1			
	子どもの健康と運動	1	1	1		
	器楽合奏	1	1	1		
	保育教材演習(エプロンシアター)	1	1	1		
	保育教材演習(紙芝居・絵本)	1	1	1		
小計		13	8	5	この他卒業必修科目を 修得すること。	
幼稚園教諭2種免許状取得必要単位			62			

別表3 教職課程 保育士資格

告示による 教科目の 種別	系列	教科目	科目名	授業形態	告示による 設置 単位数	本学開設 単位数	必修	選択	時間数	備考
教養科目		その他	キャリア教育	講義	6以上	2		2	30	必修科目4単位及び 選択科目4単位以上 を修得すること。
			法学(日本国憲法)	講義		2		2	30	
			心理学	講義		2		2	30	
			障害者スポーツ	演習		1		1	30	
			海外幼児教育短期留学	演習		1		1	30	
		体育	体育講義	講義	1	1	1	15		
			体育実技	実技	1	1	1	30		
		外国語	英語コミュニケーションⅠ	演習	2以上	1	1	30		
			英語コミュニケーションⅡ	演習		1	1	30		
		(小計9科目)					10以上	12	4	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	保育原理	講義	2	2	2	30		
		教育原理	教育原理	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	講義	2	2	2	30		
		社会福祉	社会福祉	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	講義	2	2	2	30		
		社会的養護Ⅰ	社会的養護Ⅰ	講義	2	2	2	30		
		保育者論	保育・教職論	講義	2	2	2	30		
		(小計7科目)					14	14	14	-
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	発達の心理学	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	講義	2	2	2	30		
		子どもの理解と援助	子どもの理解と援助	演習	1	1	1	30		
		子どもの保健	子どもの保健	講義	2	2	2	30		
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	演習	2	2	2	60		
		(小計5科目)					9	9	9	-
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	保育の計画と評価	講義	2	2	2	30		
		保育内容総論	保育内容総論	演習	1	1	1	30		
		保育内容演習	健康指導法	演習	5	1	1	30		
			人間関係指導法	演習		1	1	30		
			環境指導法	演習		1	1	30		
			言葉指導法	演習		1	1	30		
			表現活動指導法(リズム)	演習		1	1	30		
		保育内容の理解と方法	保育の環境(音楽表現)	演習	4	1	1	30		
			保育の環境(造形表現)	演習		1	1	30		
			保育の環境(身体表現)	演習		1	1	30		
			保育の環境(言語表現)	演習		1	1	30		
		乳児保育Ⅰ	乳児保育Ⅰ	講義	2	2	2	30		
		乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅱ	演習	1	1	1	30		
子どもの健康と安全		子どもの健康と安全	演習	1	1	1	30			
障害児保育		障害児保育Ⅰ	演習	2	1	1	30			
		障害児保育Ⅱ	演習		1	1	30			
社会的養護Ⅱ		社会的養護Ⅱ	演習	1	1	1	30			
子育て支援		子育て支援	演習	1	1	1	30			
小計(18科目)					20	20	20	-		
保育実習	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	4	2	2	80			
		保育実習Ⅰ(施設)	実習		2	2	80			
	保育実習指導Ⅰ	保育実習指導Ⅰ	演習	2	2	2	60			
	小計(3科目)					6	6	6	-	
総合演習	保育実践演習	保育教育実践演習	演習	2	2	2	60			
	小計(1科目)					2	2	2	-	
必修科目 計					51	63	55	-		

選択必修科目	保育の本質・目的に関する科目	基礎造形	演習	15以上	1		1	30	「保育に関する科目」、「保育実習ⅡまたはⅢ」及び「保育実習指導ⅡまたはⅢ」を合わせて、9単位以上修得すること。				
		幼児体育	演習		1		1	30					
		ソルフェージュ	演習		1		1	30					
		ゼミナール	演習		2		2	60					
	保育の対象の理解に関する科目	幼児理解	講義		2		2	30					
		保育の内容・方法に関する科目	幼児と健康		演習	1		1		30			
			幼児と環境		演習	1		1		30			
			幼児と言葉		演習	1		1		30			
			幼児と表現		演習	1		1		30			
			器楽(基礎)		演習	1		1		30			
			声楽		演習	1		1		30			
			器楽(応用)		演習	1		1		30			
			情報機器操作入門		演習	1		1		30			
			情報機器操作応用		演習	1		1		30			
			子どもの健康と運動		演習	1		1		30			
			器楽合奏		演習	1		1		30			
			表現活動指導法(創作活動)Ⅰ		演習	1		1		30			
			表現活動指導法(創作活動)Ⅱ		演習	1		1		30			
			保育実習		保育実習ⅡまたはⅢ	保育実習Ⅱ	実習	2		2	2		80
						保育実習Ⅲ	実習			2			
保育実習指導ⅡまたはⅢ	保育実習指導Ⅱ			演習	1	1	1		30				
	保育実習指導Ⅲ	演習		1									
選択必修科目 計				18以上	26	3	20	-	この他卒業必修科目を修得すること。				
				保育士取得必要単位		70		-					

別表 4 教育課程 専攻科介護福祉専攻

科目	授業形態	単位数		時間数		
		必修	選択	前期	後期	合計
社会の理解	講義	1		15		15
介護の基本Ⅰ	講義	2		30		30
介護の基本Ⅱ	講義	2		30		30
介護の基本Ⅲ	講義	2		30		30
介護の基本Ⅳ	講義	2			30	30
介護の基本Ⅴ	講義	2			30	30
介護の基本Ⅵ	講義	2			30	30
コミュニケーション技術Ⅰ	演習	1		30		30
コミュニケーション技術Ⅱ	演習	1			30	30
生活支援技術Ⅰ	演習	1		30		30
生活支援技術Ⅱ	演習	1		30		30
生活支援技術Ⅲ	演習	1		30		30
生活支援技術Ⅳ	演習	1		30		30
生活支援技術Ⅴ	演習	1			30	30
生活支援技術Ⅵ	演習	2			60	60
福祉住環境と生活支援	演習	1		30		30
家政の生活支援	演習	2		60		60
介護過程の基礎	演習	1		30		30
介護過程の応用	演習	2		60		60
介護過程の事例研究	演習	2			60	60
介護総合演習	演習	2		60		60
介護実習Ⅰ	実習	2		64		64
介護実習Ⅱ	実習	3			152	152
発達と老化の理解	講義	2		30		30
認知症概論	講義	2		30		30
認知症ケア論	講義	2			30	30
障害の理解	講義	2			30	30
こころとからだのしくみⅠ	講義	1		15		15
こころとからだのしくみⅡ	講義	3		45		45
医療的ケアⅠ	講義	4		68		68
医療的ケアⅡ	演習	1			30	30
介護特別講座	演習		1	30		30
合計		54	1	1289		1289